

特別支援学校のセンター的機能(5つの機能)

この研究事業では、特別支援学校のセンター的機能の内容について以下の5つの機能に整理し、センターとしての役割の充実を進めてきました。

表：特別支援学校のセンター的機能の内容と具体例

センター的機能の内容	具体例
相談機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害のある児童生徒に関わる指導内容・方法等について教員からの相談に対して助言する。 ・ 障害のある幼児児童生徒の子育てや就学についての保護者からの相談に対して助言する。 ・ 学級経営、校内体制について特別支援教育の視点から助言する。
指導・支援機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通級による指導を行う。 ・ 地域支援（巡回による指導、就学前の乳児や幼児に対する指導・支援など児童生徒に直接関わるケース）。 ・ 心理検査を要請に応じて実施し個別の指導計画の作成における配慮事項等について助言する。
研修機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小・中学校等の教員等に対する研修会の講師を務める。 ・ 地域の小中学校等の教員等を対象にした研修会を開催する。
広報・啓発機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援学校の研究会、研修会を地域に公開する。 ・ 特別支援教育推進に係る情報を、リーフレット、冊子等の配布あるいは Web を通して発信する。 ・ 合理的配慮、基礎的環境整備の考え方について周知を図る。
コーディネーター機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関と連携し、個別の教育支援計画を作成し活用を図る。 ・ 関係者会議等に参加し情報の整理を行い、必要に応じて他機関を紹介する。 ・ 関係者を集めた会議を主催し、情報交換を行う。